



Rotary



東京八王子西
ロータリークラブ

Report

2019-2020 No.6 令和元年 10月18日

●会長標語

会長 石森 浩元

ロータリーをたのしもう

今週のプログラム

- 第2573回(10/18)
- 会場 京王プラザホテル八王子

- * RI3350 地区ノンゲーム RC 国際奉仕委員長 磯部寿一氏 テーマ:「タイ王国の水と衛生」
- * 奨学金贈呈と近況報告
- * ボールハリスフェロー記念品贈呈

次のプログラム

- 第2574回(10/25)
- 会場 京王プラザホテル八王子

- * SDGs サポートーズ株式会社 代表取締役 梅澤朗広氏 テーマ:「SDGs(持続可能な開発目標)を理解しよう」

マローニーさんは、世界各国をまわる最初の訪問地を日本にし、8年前の東日本大震災の復興状況をぜひ見学したい、というのが日本にお越しになった目的でございます。マローニーさんのテーマは、「ロータリーは世界をつなぐ」で、それを受けて、私は「5000人の仲間が集うロータリー」というテーマを考えました。7月にRIから来たデータでは、私共の地区では4767名でございます。後230名入ればおよそ5000人という大台に乗せることができます。そんなとつもない数字でできるはずないだろうとおっしゃる方もいるかもしれない。私共には98のロータリークラブがあります。ということは、1クラブ2名の入会、退会者ゼロと勘定すれば、5000



国際ロータリー第2750地区
ガバナー
浅田豊久

ガバナー卓話「日本のロータリーの歴史と職業奉仕・青少年奉仕・国際奉仕の実例」

2019年10月9日(水)

0人にはすぐ手が届くわけです。5000人の大台に乗って、日本の34の地区の模範になる、そういう地区に仕立て上げたいというのが、私の意図するところでありました。

さて、1905年の2月23日にシカゴロータリーが誕生しました。ポール・ハリスさんは、4人に声を掛けました。禁酒法真つ最中のシカゴで、暗澹としていて、反社会的なものが跋扈していました。これじゃあ、俺たちの町は暗い、もつと明るく住みよ、町にしよう、そのためには職業を通じて、シカゴという町を明るく清潔にしようということ、週に1回、持ち回りの例会を始めたいわけですね。明治元年のお生まれでいらっしゃいます。この間、静岡で、ボールラッシュ記念館創設50周年という記念行事が催されたのです。米山梅吉さん、米山記念奨学会、東京ロータリーの初代会長、福島喜三次さんを幹事に、2人でより困難な社会情勢の中で、東京ロータリーを立ち上げたのが99年前です。この米山梅吉さんは、まだ江戸といわれていた慶応4年(明治元年)のお生まれです。そういうことで、洋の東西を問わず、1868年というのは非常にエポック

メイキングな年になることを、ご理解いただきたい。と申しますのは、各国で1つのファミリー、数少ない国民を抑えた指導者によって、その国家が運営される時代から、民衆が選んだ人たちによって、その国が運営される。徳川の治世は、世界でも珍しい260年という長きにわたって平和で安定した、また発展させた、日本国という国家を発展させる、そういう原動力になったのが、徳川ファミリーの歴代の治世でございます。しかし、ペリー総督率いるところのアメリカからの艦隊が明治にさかのぼることの15年前横須賀にやってくる、開港を迫りました。鎖国をしていた日本は、海外に門戸を開いていこうという契機になったのがこの年です。

3人の日本人 RI会長

さて、国際ロータリーで日本人の最初の会長を拝命したのが、この東ヶ崎潔さんです。東ヶ崎さんは、サンフランシスコに移民した日系二世の8人の子供の長男として生を受けました。通り名は、ジョージ、ジョージと呼ばれていた記録がございます。ジョージ潔という名で一生呼ばれ

ました。1895年生まれで、東京ロータリーの会長をされ、その後国際ロータリー会長の道を歩んだ方です。東ヶ崎さんはご近所に国際基督教大学を仲間と一緒に立ち上げました。東京ドーム13個に当たる広大な土地があり、国際基督教大学を経営しました。つい5年前、東ヶ崎記念ホールができました。ジョージ潔東ヶ崎さんは、アメリカの西海岸で育ちながら、日本に職を求めて、ジャパントイムズの社員として勤め、社長に就任されました。富士トラベルという国際ロータリーの公認の旅行会社の社長もされました。さきほど、八ヶ岳の麓のプロテストの清泉寮の話をしました。清里教育体験プロジェクトというKEEPという公益財団法人をつくって、日本の国民、飢餓と貧困で民主主義を知らない子供たちの育成をどうしたらいいのか、そういうところに東ヶ崎さんはテーマを絞って、高冷地で牛を育て、野菜を育てるノウハウを教えました。牛、豚、羊、鶏等は、アメリカのノウハウ、種を日本に提供しようじゃないかというのが、清里農村センターのテーマでした。東ヶ崎さんは、国際ロータリーの会長としてのテーマは、「PARTIC I

PATE「例会に参加しようというものでした。ロータリーは、まず参加する、今度の台湾の交流会はどうするんだ、一緒に出ますよ。ということでロータリーはまず参加することから始まる、ということをや東ヶ崎さんは改めてアピールしたわけです。これはチーム東ヶ崎の専務理事役としてバックアップした、同じくアメリカ生まれ、アメリカ育ちのポール・ラッシュという人との手紙の写しでございます。これは東ヶ崎さんが出した手紙です。これは、ポールラッシュさんの実像でございます。お年を召した方はご存知の、昭和20年9月1日厚木基地に降り立った、フィリップン マニラ空港から日本に向かってきたGHQの元帥、マッカーサーです。マッカーサーのちにアメリカ大統領に立候補という話もあったのですが、日本がきちっとした太平洋の守り手として育たなければ、アメリカ合衆国は、将来的に安心して過ごすことができなくなる。そういう精神をもつて、だから、早く日本の再建を促そう、段取りしよう。そのためには、日本人のネットワークと情報をGHQに提供してくれる人物がほしかった。そういうことで戦争開始昭和16年12月8日まで、正しくは17年の1月までいたポールラッシュさんに、少佐というポジションを与

えて、情報収集するネットワークを構築してくれという指令を受けて、立教大学教授になったポールさんはGHQの傘下に入ったのです。これは、のちに国葬で送られた吉田元総理です。大変親しげにポールラッシュさんと懇談をしております。アメリカの情報網、日本の情報網、これを共有して、いかに早くスピーディーに日本国を再建させることができるかということを通のテーマとして、懇談を重ねたという記録が残っています。この左の写真は、日系一世の子供たちで、アメリカで生まれ育つて日本語がほとんどしゃべれない。日本語を学ぶために日本の大学に留学した。ところが英語しかしゃべれない、立教大学、早稲田大学、明治大学、慶応大学、日本大学に進んだ、日本人である学生たちが、日本語がしゃべれないから、日本人の日本語しかしゃべれない日本の学生との間で、困った問題が生じた。その問題を解決する手段として、日本人に英語を教え、英語を理解する手段として、ポールラッシュさんは85年前に日本人にアメリカンフットボールを教えたわけです。そういうことで、チーム東ヶ崎の専務理事となったポールさんは、日本におけるアメリカンフットボールの父とよばれています。もう一つ戦後の日本が通ってきた暗い話

題があります。日本に渡来したアメリカ軍の将兵との間で、日本人女性との間で結婚又は出産し子育てすることがあった。その子供たちは死の瀬戸際をうろろろしていた。それらの子供たちを救おうとする、エリザベスサウダーホームであります。それには三菱財閥の長女として生まれた沢田さんが、財閥解体という厳しい中で、お金もない、土地もない、食べるものもない子供たちを救いたい、そういうテーマの中で、これらのネットワークにバックアップしてもらって、三菱の大磯の別荘を改装して、ここで1700人の子供たちが育つたという記録が残っています。清里農村センターは、多くのお百姓を、病気に倒れたお百姓たちを直すということをし、チーム東ヶ崎は、全米各地をまわって歩いた中で、野菜の種など高地で栽培するものを寄付してもらいました。これは、ポールラッシュの自叙伝です。私たちは時間の許す限り懇談し、10か月間各ロータリーを回ったけれど、なかなかバックアップしてくれなかった。アマリロロータリーからは牛を10頭もらった。ということ、基礎になる情報やネットワークで日本が了解を求めることができ、昭和26年に無事、日本は雄々しくよみがえったわけでございます。その根底にあるのが、チーム東ヶ

崎の情報網であり、ネットワークであった。昭和54年に、このポールラッシュさんが亡くなったのですが、生涯彼が愛してやまない富士山を見ながら、仲間たちがポールさんを見送った。これは、8年前の東日本大震災の惨状でございますが、これらを日本のメディアは、なぜほとんど取り上げなかった。トモダチ作戦という作戦を、海軍、海兵隊、空軍が中心となって、アメリカ軍将兵24000人余りが、これだけの規模で、清里農村センターをベースに、水の補給、食料の補給、そして亡くなったあられるいは行方不明の人たちの搜索などを彼らはやってくれたわけです。それに感謝して、またアメリカンフットボールを教えてください。ポールの感謝して、アメリカンフットボールを教えるに感謝して、アメリカンフットボールの親善試合、「トモダチボール」という、今年で7年目になります。在日米軍、グアム、韓国、基地内高校生から選抜された選手がチームを作り、日本からは東京近辺の選抜チームが、今年の3月に厚木基地のグラウンドでゲームが行われました。こちらが米軍のキャンプ内高校生とか選抜チームで、日本の東京近辺の高校大学の選手、厚木基地の総司令、国会議員、アメリカンフットボール後援会、議員連盟会長の麻生さん、海

上自衛隊の厚木基地を共同使用してまして、基地が持ち回って、こういう親善試合を行っております。そういうことで、時間が押ししておりますので、話が飛びますが、これは肉牛で、これはジャージー牛です。これは清里の八ヶ岳の麓で牧草を食べている、有機栽培の牧草であります。おいしいミルクができます。2人目の日本人RI会長が向笠廣次さんで、福沢諭吉の生誕地出身の精神科医です。「ここで皆さん、お隣のひと、お向かいのひと握手してください。なぜなら、皆さんはロータリーファミリーだからです」という国際ロータリー会長の受諾演説をしたということが、伝えられています。その向笠さんの次が、現在も埼玉県八潮で頑張っているつやる田中作次さん。家庭紙の卸商のリーダーとして、ティッシュペーパー、トイレトペーパー、紙おむつ等の業界の発展に寄与された方で、私は大変ロータリーで世話になった。だから、今まで1億3000万円寄付しましたが、まだまだ足りない。私は生きていく限り寄付を続けます。最後は端折りましたが、国際ロータリー会長として活躍した日本人会長のお話をしました。卓話を終わります。どうもありがとうございました。

例会報告

第2571回 ● 2019・10・4 (金)

◇司会 加藤直也会場監督補佐

◇開会点鐘 石森浩元会長

◇君が代斉唱

◇Rソング 奉仕の理想

◇食事と交歓 100万ドルの食事

◇出席報告 測上出席委員

会員110名中73名出席。

出席率74・49%。前々回9月

20日の出席率74・41%を

75・51%修正します。

◇二二三発表 西川財務委員

◇会長挨拶 石森浩元会長



会長挨拶／石森浩元会長

*いちよう祭りの1週間前の11月9日(土)に御陵参道の清掃活動を行います。

いちよう祭り実行委員会より、ありがとうございますとお礼のお言葉をいただいております。

*参道の記念碑の経緯をご存じない方もいらつしやるので、馬場榮次パスト会長からいただきました資料を各テーブルに置きました。

*八王子ではインフルエンザが早くも流行しているようです。沖縄でも大流行とのニュース

を見ました。通常冬場に流行するのですが、亜熱帯では一年中かかっているらしいです。

*気候が良くなってきましたが、会員の皆様はお身体に充分お気を付けてお過ごしください。ければと思います。

◇幹事報告 神辺和幸幹事



幹事報告／神辺和幸幹事

*10/9(水)は八王子エルシィにてガバナー公式訪問がございます。東京八王子南ロータリークラブとの合同例会ですので宜しく願っています。駐車場のご案内をポスティングいたしましたのでご覧ください。

*10/11(金)は合同例会に振替となります。京王プラザホテル八王子では例会がございませのでお気を付けてください。

*浅田ガバナーより「千葉台風15号被災者救済金のお祝い」が届きました。本日の理事会において予納金よりお一人当たり1000円を支出することが決まりました。

◇三祝

*会員誕生祝(順不同・会員敬称略) 原啓一郎、峰尾孚、岸田功典、井草一寿、橋本孝、萩原

照久、立花探、小林潔正、石岡祐司、安藤謙治、諸星宗幸

*会員令夫人誕生祝

宮澤芳子様、大田明子様、中村恵様、鳥羽恵美様、小林里花様、塩野明美様、追川京子様

*結婚記念祝(順不同・会員敬称略)

大石創元、笠井豊、井上知巳、黒須隆一、福山眞吾(金婚式)、石田初雄、高山英一、城所正雄、峰尾孚



◇スピーカー紹介

橋本 孝会員

スピーカー 小松政人会員

テーマ 「イニシエーション・スピーチ」

◇委員会報告

田村 肇親睦・家族委員長

関 和之職業奉仕委員長

田中伸幸社会奉仕副委員長

馬場榮次パスト会長

◇閉会点鐘 石森浩元会長

十月三祝

神無月(かんなづき)
誕生花 菊 コスモス リンドウ
オパール

会員誕生祝

峰尾 孚 75回

安藤 謙治 74回

萩原 照久 69回

諸星 宗幸 65回

小林 潔正 61回

橋本 孝 58回

井草 一寿 55回

石岡 祐司 55回

原 啓一郎 50回

立花 探 48回

岸田 功典 45回

宮澤 芳子様

大田 明子様

中村 恵様

鳥羽 恵美様

小林 里花様

塩野 明美様

追川 京子様

結婚記念祝

石田 初雄 53回

城所 正雄 51回

福山 眞吾 50回(金婚式)

黒須 隆一 49回

峰尾 孚 46回

大石 創元 43回

笠井 豊 33回

井上 知巳 26回

高山 英一 22回

(順不同 会員敬称略)



「大喪の礼」と「武蔵陵墓地参道記念碑」について

2019年10月4日



馬場榮次 パスト会長

平成の時代が終わり、令和時代がはじまりました。

今から30年前、武蔵野陵墓地参道入口の国道20号と都道（御陵参道）との交差点左側に「武蔵陵墓地参道」の記念碑が建立されました。

誰れがどの様な経緯と目的でこの記念碑を建立したのか説明をする機会をいただきましたので、私の記憶の範囲でお話をします。

1、昭和64年1月7日、昭和天皇が崩御し、政府の大喪の礼委員会より「大喪の礼」に関する日程や内容が公表されたことにより、八王子市の政財界の先輩達がいち早くその情報を得て、小山省二先生（代表発起人）他7名から次の様な呼びかけが各種団体にありました。

「八王子の武蔵野陵にお迎え

するにあたり、市民として何かできないか」との提案がなされ、それを聞いた関係諸団体の代表が集まり、八王子市民として

昭和天皇をお迎えしようと呼びかけをすることになりました。

その結果、1月17日に「市民の会」の設立総会が八王子商工会議所において開催されました。

そこで直ちに「昭和天皇をお迎えする八王子市民の会」の設立と、規約、活動方針、組織、役員が決まりました。

市民の会は、「世話人会」と「幹事会」で構成され、実際の活動は幹事会が中心となっておこなうというものでした。事務局は八王子商工会議所の協力のもとに同会議所内に設置され、会の運営資金は特定の方に負担をしていただくのではなく、

広く市民の方々に協力をしてもらうことになりました。

2、「昭和天皇をお迎えする八王子市民の会」は次のようなものであります。

①目的―武蔵陵墓地のある地厳肅にかつ滞りなく行われるよう市民として協力し、昭和天皇を市民こそってお迎えする。

②構成―広く八王子市民によりつて構成し、特定の政党や特定団体による支配を受け

ない。

③運営―世話人会（代表世話人、副代表世話人）及び幹事会（代表幹事、副代表幹事、幹事）によつて運営される。

④存続期間―大喪の礼が行われる2月24日までとする。

⑤事務局―八王子商工会議所内に設置

何しろ、期間が短く、1月11日から2月24日の「大喪の礼」当日までの短期の活動であり、その間に目的を達成しなければならず、多くの方が自らの仕事を休み、あるいは仕事の合間の貴重な時間を利用して活動に取り組みました。

3、会の運営資金

会の趣旨に賛同してくれた方々の任意の寄付により運営をすることになり、寄付活動には八王子市内の4つのロータリークラブや3つのライオンズクラブが中心となり活動していただきました。

この寄付金が予想以上集まり、それが記念碑建立のきっかけとなりました。

4、活動

(1) 市民への呼びかけは「大喪の礼のご協力をお願い」チラシ（裏面には交通規制図のお知らせや当日の緊急診療医院一覧etc）の町会を通して配布、さらに2月21日には読売、朝日、毎日、日経、東京、産経各紙にこのチラシを新聞折り込み（143500部）して市民へ当日の内容をお知らせした。

(2) 道路の清掃活動

各沿道町会の協力により、24日の3日前から沿道及び歩道の清掃を呼びかけ、沿道町会には清掃用具として軍手やビニール袋を配布した。この間の国道の清掃を相武国道事務所へ、又八王子市には夜間清掃車による回収などをお願いし、各町会との連携をはかった。

(3) トイレ、救護所の設置

当日用の仮設トイレは東京都が設置をしてくれることになり、仮設トイレの場所や医師会が協力をしてくれ

た救護所につき、そのマップを作成し、当日お見送りの市民の方々に「救護所、仮設トイレマップ」を配布し、ご案内をすると共に「親切運動」を展開した。

(4) 雪の対策

当日に雪が降った場合の対策として、市民の会から事務局を本部として除雪の協力方法等につき沿道の町会との連絡体制を確立するとともに、建設業界を中心に各業者が除雪に必要な道具を持参の上、車両等を待機させた

が、幸いなことに雪は降らず、小雨の中での車列をお迎えした。

この雪対策が不要になったことから予算もあまり、記念碑建立の費用として使用されることになりました。

(5) お出迎え

沿道町会を中心に巾旗を掲揚した。又、八王子フィルハーモニー管弦楽団が追分交差点で葬送行進曲を演奏し車列をお迎えした。交通安全協会は800名にもおよぶ会員を動員し交通整理に協力をし、八王子青年会議所を

中心としたボランティアがボランティアをつけて沿道箇所で一斉に親切運動を展開した。

そして沿道の各市民は、お見送りの方々にトイレを提供したり、市外からの方々に道案内やお茶のサービスをしたり、市民一人一人が考えた親切運動を展開し、八王子市民の素晴らしい連帯を見ることが出来た一日となりました。

(6) 市民の会は大喪の礼が安全にそして平穏かつ無事にとりおこなわれ、道路や沿道をきれいにして昭和天皇とお迎えにしたいとの活動をして来ました。特に心配をしたのは、当日の雪対策でありました。このことは八王子建設業組合がその会員92社に除雪作業協力依頼書を配布しその準備をしてくれました。

また、天皇制に反対する方々の集会やデモ、そして集団でのバイクの走行など、車列の障害にならないよう沿道町会の皆様方と共に協力をしてその対策をはかりました。当日の混乱を防ぎ、多くの市民の方々が沿道に出てお出迎えや親切運動を展開することにより、大喪の礼の諸行事が無事終了することが

できました。

これらの活動は日本のメディアより海外のメディアから賞賛を受け、多くのテレビや新聞の取材を受けました。その窓口となった後藤代表世話人代行が多くのインタビュアーを受けて大変でありました。

5、「武蔵野陵墓地参道」の記念碑の建立

(1) 「昭和天皇をお迎えする八王子市の会」は、2月24日の大喪の礼で役割が終わり、大変短い期間、中身の濃い活動をして来たわけですが、市民の方々に集った寄付金は予想以上に多く、又雪対策などの費用もかからなかったため約260万円があまり、それをどう処理するかが最後の総会で検討されました。

(2) 総会で検討をした結果、今後、八王子を訪れる武蔵野陵墓地に参拝する方々の目標となる記念碑を建立することが決まり、当時市民の会にも参加をしていた当クラブの山田会員が残ったお金で建立を引き受ける（不足分はボランティアとして協力する）とのことから、全額使用できれば寄付金報告書も簡単になり事務処理も助かります

ので、山田氏のご厚意に甘え、建立工事を完成させた上で、後日会員へは報告するということが市民の会は解散となりました。

(3) 記念碑建立に際し、東京都の鈴木知事に相談をし、正面には同知事の書による「武蔵野陵墓地参道」と刻まれ、右側面には「東京都知事鈴木俊二謹書」、裏面には「平成元年十二月吉日建立 昭和天皇をお迎えする八王子市民の会 八王子市」と刻まれました。

(4) この記念碑が「大喪の礼」の際に八王子市民が一九となつて八王子の地に昭和天皇をお迎えした活動の証であり、それはまた八王子の街の誇りでもあります。

「市民の会」が解散をしたため、この「記念碑」の所有権は八王子市に寄付をしましたが、今後もその維持管理には市民の手でなされることが好ましいと考えます。当クラブが社会奉仕事業の一環としてこの記念碑や参道の清掃に取り組まれることは、ロータリーの奉仕の精神に合致するものであり、願わくばこれらの事業を通して八王子の街づくりに活かし、さら

なる運動へと発展されていくことが期待されております。

(5) この様に「昭和天皇をお迎えする八王子市民の会」や「武蔵野陵墓地参道記念碑」建立には、当クラブの多くの会員が参画し中心的な役割を果たしました。

6、その後の出来事
市民の会が活動を始めて第2回総会には、八王子市民の大喪の礼についての自主的な取り組みを聞き、小淵官房長官が出席をされ「市民の会に心から敬意を表したい」とあいさつを

されました。そして、大喪の礼の諸行事が終了した平成元年3月16日、竹下内閣総理大臣より「昭和天皇をお迎えする八王子市民の会」に感謝状を贈呈したいとのことで、当クラブの会員でもある落合 稔副代表世話人と檜崎幹事が代表して出席され、感謝状の授与を受けました。

また、贈呈式のレセプションでは、竹下総理より「八王子市民の会」のボランティア活動に対し「敬意」と「労をねぎらう」お言葉をいただきました。





小松政人 会員

昨年の2018年8月、峰尾会長年度に入会をさせて頂いたとき、早いもので1年が過ぎました。改めて八王子西ロータリークラブに入会をさせて頂いたとき、多くの皆様にご指導頂いていることに感謝申し上げます。

私は父である小松政見（青森県八戸出身）と母、都（八王子出身）の次男として、現在の実家のある東浅川町で生まれました。家族構成は妻、長男（小6）長女（小4）の4人家族とメスのチワワが1匹と金魚が2匹おります。

保育園にも通っていたみたいですが、近所にある高尾幼稚園、東浅川小学校に通い、幼稚園時代よりサッカークラブに所属し中学までサッカーを続けておりました。

幼少期は元気多感でありまして、まだ歩けるか歩けないかの頃に玄関を出て行ってしまい、道路でドライバーの方が運よく気づき抱っこされていたようで、母も顔を青くした思い出があるそうです。小学生の頃はよく外で遊ぶ子で、友達と近くの公園で野球やサッカーをしたり、少ないお小遣いで駄菓子屋さんに行ったり、カブトムシやクワガタとりなどした記憶があります。喧嘩もよくしていたみたいで、私は喧嘩とは思っていませんでしたが遊んで自宅に帰ると母にお友達の家へ謝罪に行ってきたと叱られることも多々ありました。私の右手には小学生当時、女の子をからかった際に、鉛筆で反撃され心がささったままでして、30年過ぎた今も鮮明に残っております。遊び疲れて玄関で寝ていたこともあったくらい活発な子どもでした。小学生高学年になると、たまたまサッカークラブのコーチが明治大学の卒業生の方で、最近、中学から八王子にも付属校が出来たとの話を聞き、一念発起して中学受験をする決心をしました。とはいっても

のなかなか勉強もはかどらず、塾にも行きましたが、塾の友達とも勉強そつちのけで遊ぶようになっていきました。その塾生の一人に今や日本を代表する俳優の長谷川博己がおりまして、今更ながらもつと仲良くしておけばよかつたな、なんて思う今日この頃です。彼とはよく空き瓶を拾っては十円へと換金してもらおう当時のすばらしいシSTEMを利用し、古本屋さんへ換金をお願いしによく行った記憶が残っております。

なんとかが縁をいただき、明治大学付属中野八王子中学校に入学した私は、それまでの生活と一変した環境に戸惑いしました。私と同じような友達を探すところからはじめたと云ってもいいくらい、どこを見渡しても頭のよさそうな品のよい顔をした面々に驚きを隠せませんでした。創立間もないこともあり先生方も若くエネルギーシユで、今ではあまり大きい声では言えないような指導方法もあり、とても厳しく自由のない校風に果たしてついていく事ができるのか、毎日毎日奮闘する日々が続

きました。しかし子供の順応力とはすごいもので、その中でもなんとか友達をつくり学校生活を謳歌していきました。

中学1年生の時の担任の先生が私の自宅の近所に住んでいて、そんなご縁で何かと気にかけてくれており、勉強の得意でなかつた私に、高校からは剣道部に来いと誘って頂きました。まったく経験した事もない剣道であり、小さいころから楽しんできたサッカーと離れる事にさみしい気持ちもありましたが、部活だけではなく勉強や生活面も面倒をみてくれるとお誘い

に、お世話になることに決めました。この決断が私の人生を変えていく事になりました。平均点が赤点だった私に根本から魂を注入していただき、なんとか滑り込みで明治大学への進学を決める事ができた時、一番よろこんでくれた先生に感謝してもしきれない思いです。その明八も本年度35周年という事で、来年の3月に卒業生による創立以来初めてとなる全ての卒業生と先生を一同に会した同窓会を企画しており、京王プラザ

ホテル八王子さんで開催致します。その発起人の一人として準備をしております。

私の家は、運送業を営んでおりましたので、運転免許を取得した瞬間から家業である運送の仕事アルバイトで手伝いながら大学に通うという生活を続けました。大学の授業自体がなじめず、アルバイトができる年齢に達していたので少しでもお小遣いを稼ぐことの方がウエイトを占めていました。大学の授業の支障のない範囲で朝4時から会社に行き、荷物の仕分けやフォークリフトで荷物の積み下ろし、配送の準備を行い、時間があるときは運転業務も行っておりました。小中学生の時も、よく引越の手伝いで父親の運転するトラックに乗り込んで手伝っており、大学に入ってからも抵抗なく働いていましたが、ふと周りを見渡すと、キャンパスライフを存分に楽しんでいる友達が多くいて、次第にうらやましくなっていました。大学2年の時、友達から六本木の駐車場でアルバイトを一緒にやらないかと誘われました。そのアルバイト先

は大学の友達や先輩、後輩が多
くいるとても楽しそうな職場で
した。その誘惑に負けた私は父
親に直談判し許しを得て、家業
の手伝いは一時離れ、日本の最
大の繁華街の一つである六本
木と大学のあった御茶ノ水での
学生生活を存分に楽しむ事に
なります。都内での移動には原
付バイクを購入し、平日は都内
の友達の家を転々とし、アルバイ
ト先と学校を行き来し、週末
こつそり家に帰る。そんな生活
でした。六本木でのアルバイト先
の駐車場では場所柄、多くの芸
能人の方が利用しており、もの
すごいお金持ちの方も利用して
いました。よくお客様が私たち
学生に、見たことないだろうと
帯付きの100万円の束を何
個ももって見せびらかせてきた
りする方がいると思いきや、たっ
た数円百ほどの駐車料金なの
に1万円札を出し、おつりはい
らないという素敵な方や、いつも
お土産をもつてきてくれるマダ
ム、週末になると地方から田舎
なまりの言葉の方々が六本木の
街を闊歩する光景は、八王子で
はみられないキラキラした街に
映りました。一方、駐車場のお
隣に〇〇組の本部があり、月極
めのお客様に〇〇団の方がおら
れました。月に一度、関東全域

から集まる集会の際は、黒塗りの
車が数十台押し寄せ、駐車場
も満車となりアルバイト先の社
長もここぞとばかりに荒稼ぎを
しておりました。その社長に連
れて行ってもらった六本木の夜の
街は今でもはつきりと覚えてい
ます。焼肉といえば昔、万町に
あった「ひこひこバンバン」の固い
肉が定番でしたが、連れて行って
いただいた叙々苑で食べたやわ
らかいお肉に、値段含め感動し
たものです。
そんなまったくと云つていいほ
ど勉強もせずアルバイト生活ば
かりをしていた私ですが、よき
友達に恵まれ、大学の単位をす
べて取得し見事大学を卒業す
る事ができました。しかし、就職
活動にはまったく関心を示して
おらず、当時は就職氷河期でも
あり、いくつかの就職先を検討
しましたが入ることができず、
覚悟はしておりましたが、父に
頭を下げ家業の仕事を手伝う
決意を致しました。楽しい大学
生活に別れを告げて、六本木か
ら原付バイクに乗って八王子に
帰る道のりは今でも鮮明に覚
えております。

私の兄が自衛隊に入っていた
事もあり、次男でしたが私が先
に会社に就職する形となりま
した。現在の会社は父が青森か
ら上京して母と一緒に創業し
た会社でしたので、幼いころから
両親が苦労している姿は記憶に
残っています。その会社を盛り
立てていかなくはないけないと
覚悟だけはありましたが、他の
会社での就職経験のない私はが
むしやらに働くことしかできず、
息子というプレッシャーも感じな
がら日々働いておりました、そん
な環境の中、青年会議所という
団体にご縁をいただき入会を
させて頂きました。多くの仲間
間をつくる事ができ、尊敬する
先輩ともお知り合いになる事が
でき、多くの気づきと勉強をさ
せていただきました。

現在は、家業である(株)小
松急送というトラックによる運
送をメインに行う会社を、5年
前に父からバトンタッチされ社
長として日々奮闘をしております。
また、グループ会社として、
霊柩車やバス事業を中心に行う
(株)高尾輸送サービス、ルーブル
メニューという屋号で幼稚園向
けの給食を製造している(株)
ジャパンエージェンツの3社で地
域の皆様のお役に立てるよう頑
張っておりますので、引き続きの
ご愛顧を宜しくお願い申し上
げます。
趣味ですが、とにかく温泉が
大好きです。草津温泉がとくに

好きで年に数回通っております。
八王子周辺のお風呂屋さん
にもよく行きます。西クラブの
方ともよくお会いし、裸のお付
き合いをさせてもらっています。
ゴルフも仕事のお付き合いもあ
りますが、大好きです。生涯で
きるスポーツですし、これからも
精進してがんばっていきたくと考
えております。家族とはよく
キャンプやスキーに行きます。
私の今までの人生は本当に
多くの皆様とのご縁に恵まれた
ものであると感じております。
これからも皆様にも分にお世
話になると思いますが、どうぞ
宜しくお願い申し上げます。
こんな私をこの素晴らしい伝
統と歴史ある八王子西ロータ
リークラブの入会に導いていた
だいた橋本先輩と、サポートして
いただいた井上先輩に改めて感謝
申し上げます。

ニコニコボックス

2019・10・4(金)

◆石森会長・本日、馬場パス
ト会長より委員会報告(御
陵清掃の件)で、大変タメに
なるお話をさせて頂きます。
又小松会員のイーシエー

- ◆シヨンスピーチを楽しみに
しています。
- ◆神辺幹事・小松会員のイー
シエーシヨンスピーチよろ
しくお願い致します。
- ◆加藤政利・久しぶりに出席
しました。秋らしいですね
でございます。
- ◆萩原・誕生祝いありがとうございます。
- ◆峰尾・三祝です。
- ◆諸星・ハロウインの日を高
齢者の仲間入りをします。
宜しく申し上げます。
- ◆橋本・誕生月です。小松会
員のイーシエーシヨンス
ピーチ楽しみです。
- ◆市川・小松会員のイーシ
エーシヨンスピーチ楽しみ
にしています。
- ◆小林潔正・三祝。ありがと
うございます。
- ◆笠井・結婚祝いをいただき
ます。ありがとうございます。
- ◆原啓一郎・お誕生日のお祝
いを頂きましてありがとうございます。
でございます。
- ◆立花・誕生月のお祝いを頂
きありがとうございます。ま
した。小松君のスピーチ楽し
みにしています。
- ◆追川・三祝お祝いありがと
うございます。又、本日三祝
進行をさせていただきます。
- ◆小松・本日、イーシエーシ
ヨンスピーチさせて頂きま
す。宜しく申し上げます。
(順不同・会員敬称略)

例会報告

第2572回 ● 2019・10・9 (金)

◇司会 足立直哉クラブ管理運営委員長(東京八王子南RC)

◇開会点鐘 福澤武文会長(東京八王子南RC)

◇Rソング 奉仕の理想 市川和博ソングリーダー(東京八王子南RC)

◇お客様のご紹介 福澤武文会長(東京八王子南RC)

国際ロータリー第2750地区

- ・浅田豊久ガバナー
- ・榎本又郎地区幹事
- ・多摩南グループ
- ・野川勇ガバナー補佐
- ・多摩南グループ

◇食事と交歓 洋食

◇出席報告 足立直哉クラブ管理運営委員長(東京八王子南RC)

橋本孝出席委員長(東京八王子西RC) 会員110名中54名出席。

出席率55・10%。前回9月27日の出席率72・45%を82・65%に修正します。

◇ニコニコ発表

金子真司親睦委員長(東京八王子南RC) 明利強財務委員(東京八王子西RC)

◇会長挨拶 石森浩元会長



会長挨拶 / 石森浩元会長

＊浅田ガバナー、そして地区の皆様、八王子の地へようこそおいでくださいました。

＊本日ホストクラブとして合同例会の準備をしていた東京八王子南ロータリークラブの皆様へ感謝申しあげます。

＊私共のクラブでは読書感想画・感想文コンクールという事業がございまして、応募数が4,000通を超えました。今週より応募作品の読み込みが始まりまして、その中から10名の生徒を来年3月に台湾高雄へ連れて行き、向この市長を敬訪問したり、現地の中学校で学生たちと交流をしたりするという事業です。

＊応募作品がとても良い文章なので、大勢の会員の皆様には非お目通しただきたいと思っております。

＊昨年11,000人の大学生に、1日平均何時間読書をするかというアンケートをしたところ、46%の学生が0時間だったという結果が出ました。その0時間と答えた学生のほとんどが小・中学校で読書の習慣がなかったそうです。小・中学校での読書習慣がいかに大事かということが良くわかります。お近くに小さいお子さんがいましたら、読書

を勧めていただきたいと思います。

◇幹事報告 神辺和幸幹事



幹事報告 / 神辺和幸幹事

＊本日受付で配付した日本のロータリー100周年記念のピンバッジは予納金より支出いたしました。

＊明後日10/11(金)は通常例会はございません。京王プラザホテル八王子のフロント横にメイクアップ用紙を置きますので記入をお願いいたします。なお、京王プラザホテル八王子さんの駐車場システムが変わっております。フロントで1時間の処理をしていただけますので駐車券をお持ちください。

＊先般卓話にお越しく下さいました吉田観賞魚販売株式会社の吉田様よりご紹介がございました「大栗川キャンドルリバー」のイベントが10/12日(土)13時から開催されます。台風の影響があるようですが、雨天の場合は13日(日)に開催されます。

＊「ドイツの味覚と文化を楽しむ一日お帰りなさい!」Dr.肥沼」というイベントが10/14

(祝・月)11時から開催されます。

◇卓話講師紹介

福澤武文会長(東京八王子南RC) 国際ロータリー第2750地区 浅田豊久ガバナー

テーマ

「日本のロータリーの歴史と職業奉仕・青少年奉仕・国際奉仕の実例」

◇閉会点鐘 石森浩元会長



2019・10・9(金)

◆石森会長・浅田ガバナーようこそ八王子へお越し頂きました。

◇神辺幹事・浅田ガバナー公式訪問よろしくお願ひ申し上げます。

◆三浦・浅田ガバナー、榎本幹事をお迎えしましたの

◇加藤政利・ガバナーをお迎えて。

◇野口・浅田ガバナーをお迎えて。

◇大田・ガバナーを迎えて。

◇福山・50年金婚式に花をいただきました。ありがとうございます。

◇中村・ガバナーをお迎えて。

◇池田・ガバナーをお迎えて。

(順不同・会員敬称略)

東京八王子西ロータリークラブ

東京都八王子市旭町 14番1号 京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

http://www.hachioji-west-rc.org

会長 石森 浩元 幹事 神辺 和幸

広報委員会 浅川立憲 小林孝行 原巖 青木清治 小杉吉己



2019.10.9 浅田豊久ガバナーと



皆様の投稿をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

アイデアを上げよう : www.rotary.org